

令和3年6月28日 14時00分  
資料配布 近畿地方整備局

国土交通省近畿地方整備局（港湾・空港分野）  
選考採用試験（社会人経験者・係長級（技術））の受付を開始します

～ 近畿地方を支える社会資本整備を担う人材を募集 ～

近畿地方整備局（港湾・空港分野）では、頻発化・激甚化する自然災害への対応や生産性向上による持続的な経済成長の実現など、近畿地方を支える社会資本整備を担う即戦力となる人材を必要としており、社会人経験者の選考採用試験を実施し、技術系の係長級の職員を募集します。

- 受付期間 : 令和3年7月2日（金）～7月30日（金） 18時（受信有効）
- 応募方法 : 必要書類を添付の上、メール送付  
（必要書類）履歴書、職務経歴書、論文試験答案
- 選考方法 : 【第1次選考】書類選考、論文試験 【第2次選考】面接試験
- 募集人数 : 若干名
- 採用予定時期 : 令和3年11月1日（採用予定日は採用者の事情に配慮）

※近畿地方整備局（港湾空港関係）採用サイトでも募集案内をしています。

<http://www.pa.kkr.mlit.go.jp/saiyou/>

<取扱い>

—

<配布場所> 神戸海運記者クラブ 神戸民放記者クラブ みなと記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省

近畿地方整備局  
港湾事業企画課

港湾空港部  
課長  
課長補佐  
Tel

片岡 輝行（かたおか てるゆき）  
朝木 祐次（あさき ゆうじ）  
（078）391-4214（直通）

# 令和3年度

## 国土交通省近畿地方整備局（港湾・空港分野）

### 選考採用試験（社会人経験者・係長級（技術））

#### 受験案内

##### 1. 職務内容及び待遇

- 国土交通省所管行政のうち、社会資本整備（港湾・空港分野）の推進に関する事務（調査・計画・施工監督等）の実施等を担当する係長相当職員として採用します。
- 近畿地方整備局（港湾・空港分野）の管轄区域は以下のとおりです。  
：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- 採用後は、一般職の国家公務員（係長相当職）として任用します。
- 給与、各種手当等は「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、各人のこれまでの経歴に即して支給されます。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等があります。
- 勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- 休暇には、年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引き、ボランティア等）、介護休暇等があります。
- ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

##### 2. 求める人材

- (1) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者
- (2) 課題を解決できる論理的な思考力、判断力、表現力を有する者
- (3) 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことのできる能力を有する者
- (4) 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者

### 3. 応募資格

応募資格は以下の条件を全て満たすものとする。

- 高等学校を卒業後、民間企業、官公庁、国際機関等において、正社員・正職員として従事した職務経験が 2021（令和 3）年 7 月 1 日現在で通算 12 年（高等専門学校又は短期大学を卒業した者にあつては 10 年、大学卒業又は大学院を修了した者にあつては 8 年）以上となる者であつて、これらの職務経験を通じて体得した効率的かつ機動的な業務遂行の手法その他の知識及び能力を有する者
- 民間企業、官公庁、国際機関等において、正社員・正職員として機械又は土木に関する職務経験を有するもしくは、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学又は大学院等において、機械又は土木に関する課程を修めて卒業又は修了した者
- ※ 応募資格を満たしているかどうかを確認するため、最終合格者の方には、国土交通省が指定する日までに勤務証明書等を提出していただきます。勤務証明書等が提出できない期間は、職務経験に通算されませんので、ご注意ください。また、勤務証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている勤務証明書等があった場合には、採用予定が取り消される場合があります。
- 以下に該当する方は応募できませんのでご了承ください。
  - ① 日本の国籍を有しない者
  - ② 国家公務員法第 38 条の規定により国家公務員となることができない者
    - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けなくなるまでの者
    - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
    - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
  - ③ 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心身耗弱を原因とするもの以外）

### 4. 採用予定数

若干名

### 5. 採用予定時期

令和 3 年 11 月 1 日（採用予定日は採用者の事情に配慮しますので、ご相談ください。）

## 6. 選考日程

受付期間	7月2日（金）～7月30日（金）18時（受信有効）
第1次選考合格発表	8月6日（金） ※エントリーされた方全員に、結果をメールで通知します。
第2次選考	8月23日（月）～8月27日（金）のいずれかの日 ※第1次選考合格者に、具体の日程をメールで通知します。
最終合格発表	9月3日（金）（予定）

## 7. 選考方法

第1次選考	書類選考（経歴評定） 論文試験 （職務経験等に関する論文により、国土交通省所管行政に関する事務の実施等の業務に主として技術的な知識を活用して従事することができる能力等を有しているかどうかを判断する試験）
第2次選考	面接試験（人柄、対人能力等についての試験）

※第2次選考試験地：近畿地方整備局港湾空港部（兵庫県神戸市）

※面接試験については、Web面接（PC等を用いて、インターネット上で行う面接）の方法で実施する場合があります。

## 8. 論文試験

- 課題 次の①、②及び③について述べてください。
- ① 入省後に取り組みたい業務（国土交通省近畿地方整備局が行う港湾又は空港の整備）を述べてください。
  - ② ①で回答した、あなたが取り組みたい業務に関して、あなたが即戦力となり得る理由を、これまでの経験（どのような技術的な知識や能力を有し、どのように活用してきたか等）を交えながら、具体的に述べてください。  
なお、記述に当たっては客観的な事実（いつ、どこで、だれと、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。
  - ③ 国土交通省近畿地方整備局を志望する理由及び入省後取り組みたいことを具体的に述べてください。

**【注意事項：答案用紙（様式3）の記入について】**

- (1) 答案は全て手書きで濃くはっきり記載してください。
- (2) 答案用紙は2枚です。
- (3) 1枚目の氏名欄に氏名を記入してください。
- (4) これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、面接試験で尋ねることがあります。
- (5) 答案はPDF形式で9. の【宛先】にメールで送付してください。

## 9. 応募方法

メールにより下記必要書類を送付してください。メール以外の応募については、個別に近畿地方整備局担当者にお問合せ下さい。

メールによる応募後、近畿地方整備局担当者に着信確認をしてください。連絡先は10. に記載しています。

**【必要書類】**

- ・ 履歴書（様式1）
- ・ 職務経歴書（様式2）
- ・ 論文試験答案（様式3）

**【受付期間】** 7月2日（金）～7月30日（金）18時（受信有効）

**【宛先】** pa.kkr-hnk-port@mlit.go.jp

## 10. 問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 港湾事業企画課 担当：林・岩原

TEL：078-391-4214

E-mail：pa.kkr-hnk-port@mlit.go.jp



年	月	免許・資格等

趣味・特技など	健康状態

(以下の事項について該当・非該当のどちらかに○印をつけて下さい)

1. 日本国籍を有しない者	該当・非該当
2. 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者	該当・非該当
3. 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者	該当・非該当
4. 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	該当・非該当
5. 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)	該当・非該当

### 履歴書記載に関する注意事項

- 職歴については、アルバイト等を含み全て記載してください。  
その際、正社員とアルバイト等の別を明記してください。  
(例:株式会社〇〇商事営業部営業第一課<正社員>)
- 資格については、具体的に記載してください(例: TOEIC 730点)。

## 職務経歴書

令和 x 年 x 月 x 日現在

氏名：〇〇 〇〇

※これまでの職務経歴について、期間、業務内容（担当業務の詳細、実績等）やポジション（職位や部下の数等）を御記載ください（様式自由）。





